

様式 (6)

学位審査

学位番号	乙 第 2867 号	氏 名	都築 俊介
審査委員会	主 査 教 授	岡田 芳和	
<div>論文審査の要旨 (400 字以内)</div> <div>脳室内腫瘍の病理学的診断のための生検に神経内視鏡の応用が広がっているが、本論文はその手技に神経内視鏡とインドシアニンググリーン(ICG)を併用する新しい研究内容である。特に本研究では、ICG を用いることで病変を識別し、安全で確実な生検部位の把握を検討している点が評価に値する。脳室内腫瘍により水頭症を来した症例において神経内視鏡下に観察後、ICG 投与により腫瘍自体とその内部の蛍光性の不均等分布、正常血管の走行、腫瘍と周囲組織の境界の明瞭な描出が確認できている。また ICG の高蛍光部位を生検することで、有害事象なく組織診断に十分な検体採取が可能であったことは、神経内視鏡下生検における問題点の解決につながると評価できる。今後は本法による生検部位が最適か否か、また ICG 併用により神経内視鏡下生検の有効性と安全性が高まることの検証などを期待したい。</div> <div>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</div>			